

	北波多小学校 学校だより9号	北波多小だより	令和7年6月13日発行 文責 校長 川原 悟
---	-------------------	---------	---------------------------

唐津市教育の日（授業参観・引渡し訓練）

8日（日）の「唐津市教育の日」には、一般の方の参観も含め、延べ368名の方に来校いただきました。ありがとうございました。4月に授業参観が実施できなかったため、久しぶりの授業参観となりましたが、少し成長した子供たちの様子を感じられたのではないかと思います。



また、午後からの引渡し訓練も保護者の皆様の御協力のおかげで無事に行うことができました。大雨だけでなく、他の災害等も含め、緊急事態に見舞われた際には、この訓練のように行いますので、配付しました引渡し訓練に係るプリントは、御家庭でも保存しておかれると助かります。よろしくお願いします。

本に親しむ「かたつむり祭り」

6月10日（火）～12日（木）の期間、「かたつむり祭り」が開かれました。雨の日が多くなる梅雨時期に読書に親しむことを目的として実施しています。休み時間になると、多くの子供たちが図書館に通い、本に親しんでいます。



読書は、知識を増やしたり、疑似体験できたりする良さがあります。また、物語や小説を読み進めていくうちに、いつの間にかその世界に入り込んでしまっているというように、想像力を働かせる良さもあります。この取組をきっかけに、少しでも本を好きになる子供たちが増えたら嬉しいです。

季節を感じて楽しむ

例年より少し遅い梅雨入りとなりました。梅雨に入ってから、ジメジメと過ごしにくい日々が続き、何となく気分が優れないことがあるかもしれませんが、自然の恵みへの感謝は忘れないようにしたいものです。



さて、この梅雨の時期をいっそのこと、楽しみに変えたらどうでしょうか。校舎内には、色とりどりの紫陽花が花瓶にきれいに生けられています。職員が毎朝、自宅から取ってきて花瓶に生けてくれていて、とても季節感があります。これも楽しみの一つです。

また、雨音に耳を澄ますと、知らず知らずのうちに心が落ち着きます。この雨音には、他にも集中力を高めたり、睡眠の質を上げたりするような効果があるようです。

このように見方や考え方を变えるだけでも過ごし方が随分違ってくるように思います。同じように過ごすのであれば、季節を感じて楽しみながら過ごしたいものです。